

MITSUMORI

株式会社 三森コーポレーション 2024 秋号

024

一球入魂!

部品検索も魂を込めて!
お客様第一!!

キラリ この1台

■報告者: 佐藤 夏海 ■車名: 日産 バイオレット ■型式: JK710

みつもりコミック

Shall we take a break? 高速道路のトラブル!
出口間違いや入り口間違いの対処法

表紙のモデル: 選手役: 岡村 祐佳 / 監督役: 新井山 有恒 フォトグラファー: 嵐嶽 優貴 編集: (有)レイランド

※撮影は万全を期して行っております。役柄に関しては1980年~2000年の部活をイメージしたあくまでも演出です。

※みつもりコミックの文章は本人の原稿を元にchat GPT-4turboにて編集しております。

Mitsumori's Staff 中古部品マイスター

三森コーポレーションが誇る中古部品に関する
プロフェッショナルスタッフをご紹介いたします

佐藤 哲太 TETSUTA SATO

主な業務: 商品開発・製造 勤続年数: 21年



今のお仕事について、仕事で気を付けている事

私は商品開発課でリプレイス商品を製作しています。特にリプレイスマフラーを作る際は、排気漏れが起こらないように念入りにチェックをし、ジグに合わせて歪みがないか確認を徹底しております。ライト研磨やインジェクター洗浄、梱包作業も二重チェックを行っています。お客様に安心して使っていただけるよう、常に細心の注意を払っています。

愛車と選んだ理由、気に入っている点

今年、18年間愛用していたヴォクシーAZR60GからアルテコHA35Sに乗り換みました。子供たちや姪っ子たちとお出かけや送り迎えをしていたので大きな車が必要でしたが、子供たちも大きくなり、そういった機会が減ったため、コンパクトな車に乗り換えることにしました。

ヴォクシーと比べると燃費が約リッター7kmから約リッター27kmと劇的に向上し、感動しています。車両の大きさもコンパクトになり、小回りが利くので駐車スペースを気にせずに済みます。荷物も十分積めるので、一人で出かける機会が増えた私にとってはとても便利です。今年買ったばかりなのでまだカスタムはしていませんが、カスタムパーツが豊富なので、これから自分好みにカスタムするのが楽しみです。

お客様へ

弊社の特徴としては土日営業はもちろん【完全保証パック】や自社製作部品【リプレイスマフラー】や【プロペラシャフト】もご用意しています。自社製作部品は自信を持ってお勧めします!親切丁寧な対応を心掛けておりますので、ぜひお気軽にご連絡ください。お客様のお問い合わせをお待ちしております。

趣味・特技・ハマっている事、お勧めスポットなど

私の趣味は筋トレとプラモデル作りです!コロナ禍ではジムに行けなかったので、自宅にベンチプレス(150kgまで対応)とダンベル(30kgまで対応)を揃えました。私は現在ベンチプレス80kg、息子は最大45kg挙げられます。息子と一緒に筋トレするのが楽しみで、少しずつ成長している姿を見ると微笑ましいです。私の目標はベンチプレス100kgを挙げることと一緒に頑張っています。

プラモデル作りも大好きで、特にガンプラにハマっています。マニアックなお話しにはありますが、ガンプラにはHG、RG、MG、PGといろんなサイズのガンプラがあり、帰宅後や休日にコツコツ作り、好きな色に塗装して楽しんでいます。おすすめはRGグレード!塗装しなくとも色分けがしっかりしていて、完成度が高いです。中でもHi-ニューガンダムは再現度が抜群で、一押しです。皆さんもぜひプラモデル作りに挑戦してみてください。きっとハマりますよ!



自動車リサイクル部品の供給で地球温暖化に貢献する
Green Point Club

2024年1月~9月までの9ヶ月間で弊社が販売した自動車中古部品・リビルト部品のCO2削減量は
933,177kg (933t) の削減でした。
杉木に換算すると**66,655本**でした。

※杉の木1本で年間約14kgのCO2吸収量(出典:環境省/林野庁)

※CO2削減データはグリーンポイントシステムにより算出しました。

日本自動車リサイクル部品協議会と早稲田大学環境総合研究センターの共同で、自動車リサイクル部品の活用が新品部品に比べて環境負荷削減効果がどの程度あるか、環境負荷の差をCO2削減効果として換算・数値化する「グリーンポイントシステム」を開発しました。これにより1点1点の部品に対して新品を使用する場合とリサイクル部品を使用する場合を比較し、その差を「CO2削減貢献ポイント」として数値が見えるようになりました。

弊社は、一般社団法人 日本自動車リサイクル部品協議会及び、グリーンポイントクラブに加盟しているリサイクル団体【SPN】の正規会員です。 参照:<https://www.japra.gr.jp/>



Mitsumori Corporation

株式会社 三森コーポレーション

〒983-0821 宮城県仙台市宮城野区岩切3丁目2番24号

部品のお問合せ: TEL 022-255-6564 FAX 022-396-1008

URL <http://www.3mori.co.jp>

日産の名車「バイオレット」の魅力

皆さん、こんにちは！販売課の夏海です。ついに私の番がやってきました！今日は、私の愛車や過去の車ではなく、父が3年前に購入し所有する日産バイオレットについて紹介させていただきます。

バイオレット（VIOLET）＝すみれ

とてもおしゃれなネーミングですね。車名の由来は、高度経済成長期の環境問題が指摘される中で、「自然」の重要性が見直され、「自然」にちなんだ親しみやすい名前として「バイオレット」と命名されたのです。

バイオレットと聞いて懐かしいと思う方もいれば、初めて聞く方もいらっしゃるでしょう。私は後者で、父が買うと言つまで聞いたことがない車種でした。出会いは、父の職場近くの整備工場で、廃車予定だったバイオレットを父が購入したことでした。

父のバイオレット

全塗装して綺麗な外装の旧車もかっこいいですが、父のバイオレットは当時のままの姿です。父のこだわり！「宮」の一文字のナンバーも美しいですよね。

バイオレットが発売されたのは1973年1月9日のこと。ブルーバードとサニーの中間車種としてデビューシリーズ、ボディタイプは2ドアセダン、ハードトップ、4ドアセダンとL14型、L16型、L18型のエンジンがラインナップされていました。スポーティグレードのGLも設定されていたのですが、それぞれどのような差があるのか？とても興味があるので、ののに乗っている方、知り合いで乗っている方がいれば教えてください♪

バイオレットの魅力と驚き

ラリーでの総合優勝や人気俳優の藤岡弘氏を起用したCMが放送されていた等、華々しい経歴があるものの、独創的なデザインが受け入れられず、販売台数が伸びなかつたと聞きます。当時の製品情報には「リヤウイングドウからトランクリッドへの流れをスマーズにし、より鮮明なバランスとした。」と記載されています。当時は独創的だったかもしれません、たしかに横から見たときのボディラインが滑らかでとってもきれいです！

バイオレットを知った当初、自分なりに調べ、両親の年齢とほぼ変わらない車



今回私がご紹介する車は、「日産 バイオレット」です

旧車の魅力

エンジンをかける際はやはり旧車らしく、かかりは良いとは言えません。毎回、こんなにクランクギングして大丈夫？アクセルはこんなにおおってかぶらないかな？バッテリーは上がらない？という不安感があります。でも、そういうところも旧車の魅力ですね。むしろかわいく思えてきます。

またエアコンが無いのは意外に何てことはないのですが、昔の人はこんなので運転していたのか…。じっくりしたのがステアリングです。走り出したらある程度は軽くなるものの、パワーステアリングではないものもあるせいか、結構重たく感じます。なるほど、重ステと言われる理由がわかりました…

バイオレットの運転体験

特に後退が苦手で、実家は結構な傾斜の坂の上に建っているのですが、バイオレットでは後退で坂を下がれず…。毎回、「パパ、車出して！」とお願いして発進しやすかったりまで出してもらっています（笑）。

バイオレットといえば何の記事でも書かれがちなのが後方視界の悪さと居住性が不評です。居住性については新車当時の状態はわかりませんし、半世紀も経つといえばシートもへたりてるので何とも言えませんが（悪いと言えば悪いかも？しかもリーフスプリングだし…）、後方視界は結構悪いなと感じています（笑）。とはいえ、そもそもスピードが出るような車でもないので、「トコトコ走る」という言葉を表すようにトコトコ走らせています

最後に

またか半世紀も前の車を見ることはあっても自分で運転できるなんて想像すらしておりませんでした。現代の車がいかに乗りやすくなつたのか、安全になつたのか、技術が発展したといつことが実感できる機会となりました。さらに、現代の車のような安全、運転サポートの機能がほとんどないので、「車といつ鉄の塊」を運転している、何かあっても急に止まらない、と日本車の運転意識を改めて見直すことができました。ですがその反面、現代の車にはない、直接的な運転感覚が楽しめるので、そこが気が入っています。

以上、半世紀前の車に乗った感想を夏海がお伝えしました！！





ほつと、ひと息いかがですか? Shall we take a break?



~3分で読める休憩コラム~

高速道路のトラブル!出口間違いや入り口間違いの対処法

筆者が先日車に乗っているときに起こったトラブルが「高速道路の出口間違い」。

同乗者とおしゃべりをしていたら、うっかり出るはずの出口を通り過ぎてしまいました。

その際、別の出口を出て入り直すのか?それとも、次の出口で事情を話せば、Uターンの誘導をしてくれるのか?意見が分かれましたので、NEXCOの公式ページで対策を調べてみました。旅行の機会が増えた皆様にも、もしものときにお役に立てれば幸いです。

出口を通り過ぎる以外にも、うまく車線変更ができずに目的のジャンクションで進路を間違えるといった場合もあるでしょう。そのときに絶対にしてはいけないのは、Uターンや後退(バック)です。高速道路は、言うまでもなく一方通行。ほかの車がないからといって、本線上は当然のこと、料金所付近でのUターンやバックは危険なので絶対にやめましょう。

では、お目当ての出口で降りれなかったとき。その際は、**そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください**。その際、出口では一般走行レーンを利用し、料金の精算「前」にスタッフの方に間違えた旨をお申し出ください。事情を説明し、ETCカードもしくは通行券を提示すると「特別転回証明書」を発行してくれ、スタッフの方の指示に従って「特別転回」することが可能になります。**「ETC/一般」レーンしかない場合は、事前にETCを車載機から取り出したうえで、スタッフの方にお申し出いただくことが重要です**。一度精算されてしまうと**「特別転回制度」**が利用できません。

特別転回後、また有人レーンから入り、そして目的のインターでも有人レーンで事情を説明して流出すると、間違えて進んだ分の通行料金はかからずに、目的のインターまでの通行料のみで戻ることができます。

この「特別転回制度」を利用すれば、間違えた分の通行料金が免除されるとともに、出口を出てまた入口を探す時間と手間も省けます。ただしスマートインターなど、スタッフの方がいないインターでは対応ができませんのでご注意ください。

ちなみに、**一般道と間違って高速道路へ流入してしまった場合にも戻ることが可能**。入口料金所の通行券を受け取る機械にインターホンがありますので、料金所スタッフに申し出ると、スタッフの方が転回指示をしてくれます。(こちらも、インターチェンジの構造によっては不可能な場合があります)高速道路のような、すぐには戻れない道を間違えると焦ってしまい、とっさの判断ができないもの。

こうした救済措置の知識があるだけで、落ち着いて対処できるようになります。
正しい知識を持って、いつでも落ち着いた運転を心掛けたいですね。

(画像:JAF 公式サイトより)



上記の記事は、自動車業界専門コンサルティング会社
「株式会社チームエル」様のご協力によりご提供いただいています

例えば、ある整備工場では
水素カーボンクリーニングを
実施した後
燃費が約15%向上したという
報告があります



※宮城県以外は要相談